

スポーツ指導者協議会報 No. 35(平成25年2月28日)

発行 群馬県スポーツ指導者協議会(会長 原 時夫)

会長挨拶 群馬県スポーツ指導者協議会会長 原 時夫

(群馬県スポーツ協会生涯スポーツ推進委員会副委員長:ウエイトリフティング)



日頃からスポーツ指導者協議会の運営、活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。また、日々の活動において、本県の体育スポーツの振興に格別なご尽力をいただき重ねて感謝申し上げます。さて、スポーツ指導者協議会は、日体協公認スポーツ指導者相互の連帯と資質向上、指導力の向上、本県スポーツの普及、発展にむけて活動しております。ここでその一部をご紹介します。総務部では各事業の企画立案を行います。研修部は研修会の準備運営を行います。広報部は機関誌の発行を行っています。その中で今年度から公認スポーツ活用事業を立ち上げました。皆様の活動に活用していただきたいと思います。さらに、皆様の研修会、講習会へ

の参加も積極的にお願いします。

現在日体協と協力して推進しております総合型地域スポーツクラブの活動は住民が運営主体となり、 地域の誰もが気楽にスポーツを楽しめる環境づくりにつながると考えています。公認スポーツ指導者の 皆様が総合型地域スポーツクラブで活動してこそ、質の高い活動が確保できると確信しています。

最近、スポーツ指導者の選手に対する暴力が問題になっています。指導者は、技術を教えることはもちろんですが、人間性や精神面の向上につながる指導方法の引き出しを持っていることが大切で、感情から選手に暴力を振るうことは指導ではないと思います。この機会に皆様とお互いの向上を目指した議論をしていきたいと考えています。必要であれば組織や制度の改善も考えて働きかけていこうではありませんか。皆様とともにより良い指導者を目指していきたいと考えていますので、今後ともご協力をよろしくお願いします。

群馬県スポーツ指導者協議会の活動報告

〇平成24年度公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者等表彰者

$\overline{}$	 	3点八日本体月励去五応八小 フ旧寺石寺衣衫石
No.	氏 名	主な業績
1	三越 好子 なぎなたコーチ	あかぎ国体を機に、群馬県なぎなた連盟の第一人者として理事、事務局、副会長、理事長などの役職を歴任し、連盟に大きく貢献している。また、高体連のクラブ講師を務め、選手育成に尽力し、事業運営も積極的に取り組み、指導力も多いに発揮されている事は連盟を発展へと導き、功績は非常に大きい。従い、称える受賞も多く、なぎなたの普及発展に貢献している。
2	峰岸芙美子 水泳指導員	1994年より群馬県水泳連盟地域指導者委員・身体障害者スポーツ指導者協議会理事等を現在まで歴任している。特に水泳連盟地域指導者委員としては年間実施されている日本水泳連盟公認水泳指導者養成講習会の事務処理から講習当日の受付その他雑用を永年一手に引き受けて頂き、現在では委員長の二の腕として、なくてはならない人となっている。また、年間行われる競技会には召集主任として参加して頂き大会運営に関しても大変ありがたい存在となっている。
3	角田二三男 山岳 上級指導員	永年にわたり山岳のスポーツ指導者として、群馬県高校山岳部顧問及び生徒 の指導・活動に携わるとともに、群馬県山岳連盟会員の登山技術向上の指導 に努めている。
4	鳥山 君夫 空手道 上級指導員	1965年の群馬県空手道連盟設立時より、財務委員長、競技運営企画委員長、 資格審査委員長等の役員を歴任し、連盟の発展に大きく寄与した。
5	田中 義 スポーツドクター	1996年から現在まで県スポーツ協会の県民体力つくり相談事業のメディカルチェックへの協力、2008年から現在まで県スポーツドクター協議会役員、2011年10月から県スポーツ協会理事として本県のスポーツ界に貢献している。
6	石北 敏一 スポーツドクター	1987年から現在まで県スポーツ協会の県民体力つくり相談事業のメディカルチェックへの協力、2005年から現在まで県スポーツドクター協議会役員、2008年から県スポーツ協会理事として本県のスポーツ界に貢献している。

〇平成24年度 群馬県スポーツ指導者協議会事業

<u> </u>			<u> </u>	1÷ ==	, at a
事業名		期日	会場	摘要	備考
監査	平成23年度 会計監査	5月17日(木)	県総合スポーツセンター	平成23年度会計監査	庄司監事・石崎監事 出席
	第1回理事会	5月25日 (金)	県総合スポーツセンター	平成23年度事業・収支決算報告	出席21名 委任状13名
理事会	臨時理事会	9月5日(水)	県総合スポーツセンター	特別事業積立金について 日本体育協会公認スポーツ指導者 活用事業について	出席21名 委任状10名
	第2回理事会	25年3月8日 (金)	県総合スポーツセンター	平成25年度事業計画・予算(案)・ 第1回全国スポーツ指導者連絡会 議	出席23名 委任状13名
	第1回総務部会	5月17日(木)	県総合スポーツセンター	平成24年度第1回理事会審議事項 について	出席4名
部会	臨時総務部会	7月5日(木)	県総合スポーツセンター	特別事業積立金について 日本体育協会公認スポーツ指導者 活用事業について	出席6名
	臨時総務部会	11月22日 (木)	県総合スポーツセンター	日本体育協会公認スポーツ指導者 活用事業について	出席3名
	第2回総務部会	25年2月6日 (水)	県総合スポーツセンター	平成24年度第2回理事会審議事項 について	出席5名
諸会議	全国スポーツ指導 者連絡会議	12月14日 (金)	国立オリンピック記念青 少年総合センター		代表委員 鈴木元一
広 報	会報35号発行	25年2月28日(木)			県スポーツ協会HP掲載
研修会	全国スポーツ指導 者研修会	12月15日 (土)	ガーデンシティ品川 (東京)		希望者
指導者	日本体育協会公認 スポーツ指導者活 用事業				テニス ボウリング 陸上競技

参考

研修会	第1回指導者 研修会	7月7日(土)		日本体育施設 代表取締役社長 奥 裕之 医療法人明寿会石北病院 院長 石北 敏一	参加者57名
	第2回指導者 研修会	11月17日(土)		パーソナルトレーニングコーチ 平岩 時雄 国際陸上競技連盟 関 幸生	参加者103名
表彰	公認재 [°] -ツ指導者 表彰式	12月15日(土)	ガーデンシティ品川 (東京)	推薦者6名	三越好子 峰岸天美子 角川山君 島田中 五北敏一
指導者	指導者養成(ホッケ 上級指導者養成(希 独自開催事業(バド	受講者141名			

- 〇総合型地域スポーツクラブ育成委員会
- ○公認スポーツ指導員養成講習会

【参考】

- 〇指導員養成講習会の実施
 - 平成18年度 ハンドボール、陸上競技
 - 平成19年度 ソフトテニス、なぎなた、空手道、陸上競技
 - 平成20年度 バレーボール、ソフトボール、テニス、バドミントン、弓道、陸上競技
 - 平成21年度 弓道、バレーボール
 - 平成22年度 空手、バドミントン、ゲートボール
 - 平成23年度 山岳、弓道、ソフトテニス、軟式野球、アーチェリー、ソフトボール、バレーボール、 陸上競技
 - 平成24年度 ホッケー、軟式野球、フェンシング、弓道
 - *バドミントンが独自開催
 - *陸上競技は、中央競技団体が主催することになった。
- 〇上級指導員養成講習会の実施
- 平成20年度 水泳競技、剣道
- 平成23年度 弓道、山岳

〇公認スポーツ指導者研修会

<u>〇 五 m 八 八</u>	1, 1114. Di	列 [] []	
第1回群	馬県スポーツ	/指導者研修会 於:群馬県総合スポー	-ツセンター H24.7.7(土)
時間	講演	講演テーマ	講師
9:00	受付	名簿チェック・資料配付	受付場所:本館一階正面玄関ロビー
		大塚製薬サービス品配布	
9:30	開講式	挨拶: (財)群馬県スポーツ協会	理事長 野田 伸
		群馬県スポーツ振興センター	所 長 鈴木 信弘
9:50	情報提供	「熱中症予防について」	大塚製薬(株)
10:30	講演 I	「最新スポーツ施設と安全管理につい	日本体育施設株式会社
		て」	代表取締役社長 奥 裕之
12:00	休憩	昼食	
13:00	講演Ⅱ	「救急処置(RICE、テーピング等)につい	医療法人明寿会 石北病院
		て」	院長石北敏一
14:40	閉講式		
15:00	終了	修了証発行	

第2回群	馬県スポーツ	/指導者研修会 於:群馬県総合スポー	-ツセンター H24.11.17(土)
時間	講演	講演テーマ	講師
9:00	受付	名簿チェック・資料配付	受付場所:本館一階正面玄関ロビー
		大塚製薬サービス品配布	
9:30	開講式	挨拶: (財)群馬県スポーツ協会	理事長 野田 伸
		群馬県スポーツ振興センター	所 長 鈴木 信弘
9:50	情報提供	「熱中症予防について」	大塚製薬(株)
10:30	講演 I	「プロ野球選手の基礎トレーニング」	パーソナルトレーニングコーチ
		一長期啓作を作成する一	平岩 時雄
12:00	休憩	昼食	
13:00	講演Ⅱ	「指導者に必要なコミュニケーションス	国際陸上競技連盟
		キルについて」	技術委員会委員 関 幸生
14:40	閉講式		
15:00	終了	修了証発行	

〇日本体育協会公認スポーツ指導者活用事業 (参考)

(1)補助対象事業

日本体育協会公認スポーツ指導者によるスポーツに関する活動

- (2)補助の内容
 - ・上記の事業であること。
 - ・事業の企画立案者が群馬県スポーツ指導者協議会(以下指導協という)の会員であること。
 - ・申請者が指導協理事であること。
 - ・原則として、指導協の予算の範囲内で行う。

(当面の間、年間10事業程度、1事業について10,000円程度を補助するものとする。)

- ・補助金の使途は、謝金(一人あたり1回の目安10,000円以内)とする。
- (3) 申請のながれ

群馬県スポーツ指導者協議会→(メール)→ 群馬県スポーツ指導者協議会理事

- → 群馬県スポーツ指導者協議会会員(日本体育協会公認スポーツ指導者)
 - → 群馬県スポーツ指導者協議会理事→ (メール) → 群馬県スポーツ指導者協議会
- (4) 選考基準(順不同)
 - ・スポーツの普及に貢献している事業であること。
 - ・社会に貢献する事業であること。
 - ・県スポーツ協会が提唱する、一貫指導の趣旨に沿う事業であること。 他

〇群馬県スポーツ指導者協議会だより

指導者協議会の役員については、会長は、県スポーツ協会理事に依頼し、副会長、常任理事は、各競技団体から推薦された理事の中から選ばれます。常任理事は、専門部を組織し、各事業などの企画運営を事務局とともに行っています。

公益財団法人日本体育協会公認のスポーツ指導者の皆様は、当協議会の会員となっています。群馬県は、各団体が指導者の育成を行い、団体の系列に指導者がいるという形になっています。

年に2回の研修会は、公認スポーツ指導者の研修会となっています。その他に独自の研修会等への参加を義務付けている団体もあります。今後は義務研修を受けない者の更新ができなくなります。

群馬県におけるスポーツ指導者の問い合わせ先は、県教育委員会や県スポーツ協会が窓口になっています。各競技団体から推薦されて理事になっている方は、県スポーツ協会のマネジメントコーチが選手強化のマネジメントを行う人材であるのと同じく、指導者養成、活用のマネジメントを行う人材であります。

群馬県スポーツ指導者協議会の活動に積極的に参加をお願いします。

〇平成23・24年度スポーツ指導者協議会

協議会役員

役	職	氏名(競技団体:競技団体役職)
会	長	原 時夫(ウエイトリフティング:会長、群馬県スポーツ協会生涯スポーツ推進委員会副委員長)

副会長	鈴木元一(柔道:参与)、林 清(スキー:	:副会長)
常任理事	茂木十一 (バレーボール:副理事長)	中村寧孝(陸上競技:事務局長)
	須田健二(テニス:理事)	梅山友久(レスリング:常任理事)
	佐々木孝文 (スキー:副理事長)	大場泰子(馬術:理事)
	滋野文夫(水泳:副理事長)	高橋龍介(サッカー:技術強化委員)
	大島和幸(軟式野球:理事)	中澤則行(ラグビーフットボール:副理事長)
理 事	田島節子 (空手道:指導普及委員会副委員長)	新井幸男(セーリング:理事長)
	小林貴広(ボウリング:競技委員長)	中島雅人(ボクシング:強化委員)
	舟喜信生(ウエイトリフティング:常任理事)	松本吉久(ハンドボール:常任理事)
	塩田英男(自転車:理事)	佐藤栄一(ソフトテニス:副理事・事務局長)
	上原清司(卓球:常任理事)	小熊テルミ(なぎなた:理事)
	保坂哲也(ソフトボール:指導委員会委員長)	大澤裕正(バドミントン:副本部長)
	名雪篤一(弓道:理事長)	藤多玲象(ライフル射撃:会長)
	小竹照明 (剣道:事務局長)	角田 守(山岳:副理事長)
	滝沢富士夫 (銃剣道:副理事長)	久保原早苗(ゲートボール:副会長)
	歩行田弘 (トライアスロン:監事)	鳥居吉二(柔道:副理事長)
	猿井義彰(体操:理事)	篠原 弘(スケート:理事)
監 事	庄司芳一(バスケットボール:常任理事)	石崎久夫(アーチェリー:理事長)

専門部員 (O:専門部部長 Δ:副部長)

総務部	〇茂木十一	△須田健二	梅山友久	中村寧孝	滋野文夫	佐々木孝文
研修部	〇梅山友久	△中澤則行	高橋龍介	大島和幸	大場泰子	
広報部	〇中村寧孝	△茂木十一	梅山友久			

【事務局】

前橋市関根町800 群馬県総合スポーツセンター内 (財)群馬県スポーツ協会スポーツ指導者協議会 TEL027-234-5555(代) FAX027-234-5926 e-mail:g-spokyou@gunma-sports.or.jp ホームページ http://www.gunma-sports.or.jp/contents/club/87/club.html 総合型地域スポーツクラブに関するお問い合わせは、群馬県広域スポーツセンターへ。